

事故・障害 発生状況と 事象

事故や障害を分析し、安全確保の取り組みにつなげています。
不測の事故や障害が発生した場合には、
原因を徹底的に分析し、
根本的な解決策を講じています。

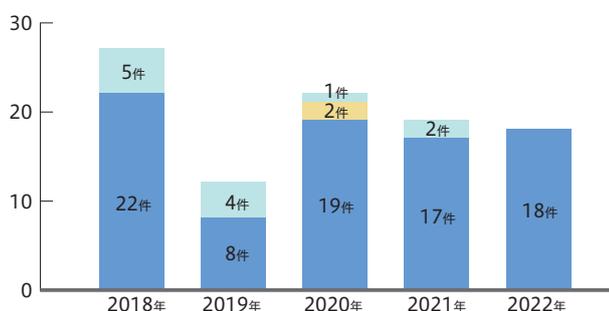
事故・障害

事故・障害の発生状況

列車運行の安全性を高めるため、保安設備の設置や保守点検作業の質の向上などを図っていますが、不測の事故や障害が発生することがあります。東急線全線で2022年度に発生した輸送障害等は18件でした。輸送障害のうち当社起因の9件について、引き続き再発防止に取り組んでいくとともに、今後もホームや踏切での事故防止に努めていきます。

● 鉄道運転事故、インシデント、輸送障害の件数

過去5年間に当社線で発生した鉄道運転事故、インシデント、輸送障害の件数です。



鉄道運転事故: 列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故(列車または車両の運転によりお客さまの死傷を生じた事故)、鉄道物損事故に該当するもの。

インシデント: 鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態のこと。

輸送障害: 鉄道による輸送に障害を生じた事態(列車の運転を休止したもの、または30分以上の遅延を生じたもの)で、鉄道運転事故以外

輸送障害等の事象

事象①輸送障害：目黒駅信号装置故障

信号機が停止信号を継続

〈発生日時〉2022年8月16日(火)14時10分ごろ

〈発生場所〉目黒線目黒駅 〈支障時分〉1時間22分

〈運休本数〉33本 〈影響人員〉約15,200名

〈原因〉信号機器の故障 〈対策〉機器仕様の見直し



故障した信号機器

事象②輸送障害：三軒茶屋変電所機器故障

渋谷駅～梶が谷駅間で停電が発生

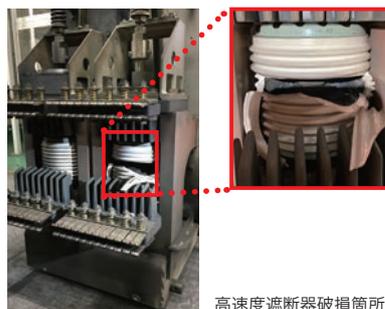
〈発生日時〉2022年10月20日(木)17時56分ごろ

〈発生場所〉田園都市線三軒茶屋駅 〈支障時分〉3時間24分

〈運休本数〉田園都市線144本、大井町線66本

〈影響人員〉約141,600名 〈原因〉高速度遮断器破損

〈対策〉機器点検の周期を短縮、機器の制御システム改修(予定)



高速度遮断器破損箇所

事象③輸送障害：世田谷線車両故障

初電前の電車線霜取り運転時、機器故障で走行不能

〈発生日時〉2023年1月25日(水)4時42分ごろ

〈発生場所〉世田谷線山下駅～松原駅間

〈支障時分〉1時間35分 〈運休本数〉13本

〈影響人員〉約1,500名 〈原因〉制御機器の破損

〈対策〉機器交換周期の見直し



世田谷線300系車両の床下制御機器の破損箇所